



茂小中だより

令和6年12月23日発行

【学校教育目標】 生きる 学ぶ つなげる

【重点教育目標】 自ら考え、仲間とともに課題を解決する児童・生徒

「食が人を創る」

校長 古川典之

先日、第67回渡島PTA連合会研究大会北斗大会に出席致しました。渡島中から地域や保護者の方々、教職員が多数参加し、会場である「かなで〜る大ホール」の客席は、あらかた埋まっておりました。

研究会の目玉である講演は、「食は夢の架け橋〜子育ては日々の手作りから」という演題でした。講師は、テレビ番組などでもお馴染みの星澤幸子先生です。某テレビ番組の料理を紹介するコーナーで拝見する通りの語り口で、歯に衣着せないお話に会場が笑い声で包まれる場面も多くなりました。

星澤先生のお話で一貫していたのは、「食が人を創る」ということだと私は感じました。「海外から注目されている和食は、腸の健康を考えた理想的な食事である。」「なかでも味噌や納豆は優れた食品であり、毎日摂取すると健康になる」「お米は5分づき米がいい。」等の食材に特化したお話も興味深く聞かせていただきましたが、食事のマナーを大切に、家族が揃って食卓を囲むことを文化として継承してきた食育が日本の宝であるということに強く感銘を受けました。日本人が大切にしてきた食育には、命を大切にす言葉「いただきます・ごちそうさまでした」に代表される礼儀・作法があり、親子や周囲の人間の繋がりを大事にする思いやりの心が込められています。

最近では、失われつつある日本人の美德と引き換えに、利己主義的な思想による事件が世間を騒がせるようになりました。犯罪に関係してしまう子どもたちや日々の生活に生きづらさを感じている子どもたちの多くは、食生活に問題があるそうです。

私たち人間が生きていくために欠かすことのできない行為である「食」をこの機会に振り返り、子どもたちの明るい未来に繋げていきたいと感じました。

令和6年4月から1、2学期と子どもたちの学校生活を支えてくださった保護者・地域の皆様に心からお礼申し上げます。教職員一同、子どもたちの健全な成長のために誠心誠意尽くしてきたつもりではありますが、至らない点も多々あったかと存じます。子どもたちの活動同様に学校全体も皆様に支えていただいたと重ねて感謝申し上げます。

来年もみなさまにとって良い年でありますようお祈りし、年末のご挨拶とさせていただきます。

12・1月の行事予定

12月

- 24日(火) ほくと学ジュニア検定
- 29日(日) 学校閉庁日～1月3日(金)

1月

- 1日(水) 元日
- 11日(土) ポップコーン・シネマ
e-スポーツ体験《石別》
- 12日(日) 北斗市二十歳を祝う会
- 13日(月) 【成人の日】
- 15日(水) サポート学習会①
- 16日(木) サポート学習会②
- 17日(金) 3学期始業式
(小中) 4時間授業 (給食あり)
- 20日(月) (中3)後期期末テスト①
- 21日(火) (小)スキー学習①
(中3)後期期末テスト②
- 22日(水) 午前授業 (給食あり)
- 23日(木) 午前授業 (給食あり)
- 26日(日) 第23回雪遊童
- 29日(水) 午前授業 (給食あり)
- 31日(金) (小)スキー学習②
高等支援学校選考検査

【学校閉庁日について】

先日プリントも配布しましたが、12月29日(日)～1月3日(金)は学校閉庁日となります。この期間、緊急の連絡がありましたら、北斗市役所に連絡をお願いします。

北斗市役所 73-3111

- ①お名前 ②学校名 ③学年
- ④児童生徒名 ⑤連絡先
- ⑥事故・事件などの内容



11月30日「ふるさと学習発表会」

小中学生の子どもたちが「ふるさと」をテーマに総合的な学習で進めてきた学習の発表会を行いました。川原教育長をはじめ、たくさんの御来賓や保護者・地域の皆様に参観していただきました。本当にありがとうございました。ふるさとの良さや、環境の変化から学んだことをそれぞれに選んだ方法で発表することができ、いただいたたくさんの拍手に達成感を感じる表情を浮かべていました。



12月2日「思春期教室」

函館・性と薬物を考える会から看護師で助産師も務める大釜康恵先生に講師を務めていただきました。普段、子どもたちがなかなか口にできない性についての問題をとってもわかりやすく、身近に感じられるよう工夫されたお話でした。我々大人も勉強になることが多く、参観していた北斗市子育て支援課の保健師さんも感謝していました。



12月19日「クリスマス集会」

保護者の皆様や参加してくださった石別小学校の友だちと校長先生、先生方、そして、いつも子どもたちのために楽しい学習を準備して下さるALTの方々のご協力の下、今年のクリスマス集会も大盛況に終わりました。クリスマスというイベントを通して、中学生と中学校の先生方が小学生を楽しませるブースをたくさん準備し、進行してくれました。

今年は、中学生もそのブースを楽しめる時間を作り、改めて自分のブースを見直す振り返りも行いました。どんどんグレードアップしていく内容に驚きました。力作揃いのクリスマスカード交換では、鈴木敦子先生のピアノ伴奏で、石別小学校の滝本校長先生によるプロ顔負けのマリンバ演奏を聴くことができました。



みんなの大好きなロッコ先生がジャマイカに帰ることになりました。
今まで本当にありがとうございました。

